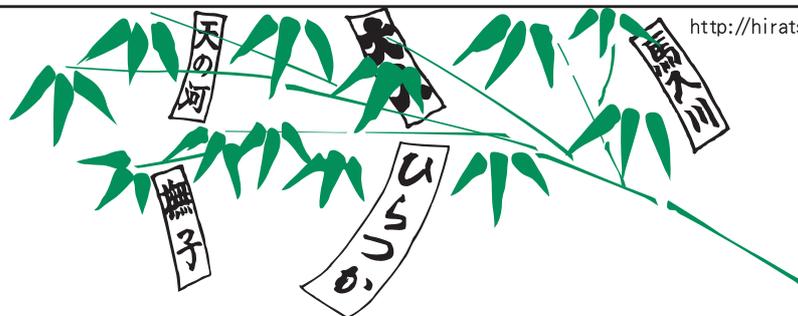




2013~2014年度 国際ロータリーテーマ
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES
 「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」



http://hiratsuka-rotary.jp

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 牧野國雄 ● 副会長 常盤卓嗣 ● 幹事 清水 裕 ● 会報委員長 青山紀美代 (2013~2014年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2915回例会 2013年10月17日 グランドホテル神奈中 週報第2915号

ガバナー補佐をお迎えして

国際ロータリー第2780地区
 第8グループガバナー補佐 桐本 美智子 様



◆クラブ協議会

ご挨拶

第8グループガバナー補佐 桐本 美智子

ガバナー公式訪問に備えて補佐として10分程メッセージをお伝えさせていただきます。

RI会長の『ロータリーを实践し皆に豊かな人生を』のメッセージは皆様ご存知の通りですが、その副題に『奉仕によって豊になるのはあなた自身です』とあります。

この言葉の意味するものは、たとえば赤ちゃんを育てる母親は「無償の愛」であるといわれていますが、逆に母親は赤ちゃんから「愛する喜びをあたえてもらっている」のです。つまり、奉仕する事によって豊かになれるのは自分自身だということだと思います。

他人の役に立ちたい気持ちに文化・民族・宗教の壁はありませんが、もうひとつ、援助を受ける側にもプライドがある事を忘れてはならない、と云う事をおっしゃっているのだと思います。

今年度のガバナーは奉仕の实践と、公共イメージ広報への皆様の認知度に重点をおかれ、中でも「End Polio Now (ポリオ撲滅)」に力をそそいでいらっしゃいます。

すでに各グループではまとまって協力し合い、インターアクトの学生にも協力をいただいて、市民の様々な祭りの中に「End Polio Now」広報を組み入れて行動しつつあります。

宣伝ではなく、ロータリーがどんな活動をしているかを一般の皆様にご覧いただくためのものです。昨日の会長幹事会で議題としていくつか審議しておりますが、決定した折には皆様のご協力をお願いします。

いろいろお伝えしたい事もございますが、このあと直ぐにクラブ協議会にはいつにいただきますので、最後にRIの言うロータリーの理想のクラブとはどの様なものか、というのをお伝えします。

- 東日本復興支援に積極的
- 30代、40代の会員がぞくぞく入会
- 地域社会から奉仕に対する称賛を常に受ける
- 海外のクラブとの交流や、協同作業が活発である
- 米山、財団への理解と、参加支援に積極的
- 地区やRIの動向への、関心と理解が深い
- クラブ、アイデンティティの確率と会員の賛同

会長・各大会委員長の年間方針発表

◆会長 牧野國雄

月初めの例会にはRI会長のテーマ「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」を唱和し今年度のテーマを心におとして理解を促している。第2780地区ガバナーの意向に沿い、各クラブが基本でありクラブに活力が無ければクラブの活性化は勿論、地区、RI活性化はならない事を胸に刻んで貰ってと思います。

会員の10%純増は実現したい目標ですが、会員諸兄からの推薦により選考委員会で評価して頂き理事会に諮って入会を認めていきたい。

未来夢計画の推進は企画の段階ですが、地域の意見に耳を傾け考えて行きたい。

昨年度視察に南三陸の状況を見、聞きし実感として東日本大震災復興への支援を強く感じた。

例会の食事時間を12時15分から頂けるようにし、約25分間を雑談しながら取れるようにしコミュニケーションを語った。「出席無くして親睦無し、親睦無くして奉仕無し」、を实践しメンバーにご協力を仰ぐ。十分にコミュニケーションが取れる例会は以前と同じ12時30分の点鐘で始まり、その時の内容によって、時間をアジャストし外部から招いた卓話者に迷惑がからぬ様卓話時間を配慮した。例会のみに終始することなく、雑談の場を設けた。また、座る席も月に一度指定席にして広く親睦を深めた。

◆奉仕プロジェクト委員会 委員長 杉山昌行

奉仕プロジェクト委員会は「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」の3委員会の中に関連の7つの委員会があります。

各委員会が本年度牧野会長の下、会長所信をよく理解し各委員会が委員会内部の連携を深め活動を行なっていきます。奉仕プロジェクト委員会の活動は地域や国際的にも外部へ発信してゆく大切な活動であり、平塚ロータリークラブをよく理解していただく重要な活動と考えています。本年度RI会長は「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」をテーマとして掲げられました。さらにロータリアンとして定義づけるものはロータリーの中核的価値観、すなわち奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップを持つことで地域社会にこれらの価値観を広める努力をして行くこととしています。まさしく委員会の活動を実行することによってロータリアンのクラブ活性と共に価値観を外部へ発信出来ることと思います。当委員会は意見交換や情報発信をし本年度活動してまいります。

<出席報告>

本日10月17日	会員数 62名	対象者 57名	出席者 42(40)名	出席率 70.00%			
前回10月 3日	会員数 63名	対象者 58名	出席者 45(43)名	出席率 75.00%	MUP 2名	計 47名	修正率 78.33%

◆**会員委員会** 委員長 鳥海 衡一

会員委員会は、職業分類委員会・会員選考委員会・会員増強委員会の3委員会構成されています。クラブの基盤を支える委員会です。

クラブの活性化と充実を目指すためには、ロータリー会員が有意義なクラブ活動を行うことが重要なことであると考えます。その基盤の一つとして、ロータリー活動を理解して、生き活きと私たちと活動をともに行ってくれる会員を増やしていくことが大変重要なことであると考えます。その会員増強をしっかりと支えるために職業分類委員会が、我々クラブにしっかりと当てはまる職業を調査し、会員選考委員会と協力し当クラブに入会しうるかを迅速に判断し、慎重に結果を出すことです。3委員会が協力して会員増強を達成すれば、クラブを活性化の一つになり、さらなる充実したロータリー活動の推進に近づくことになると考えます。

◆**クラブ管理運営委員会** 委員長 常盤卓嗣

日常のロータリーの活動の中心をなす委員会として、私たちは年間平塚クラブの要として行動をしてゆきたいと考えています。委員長は多くは、初めて委員長職にチャレンジし、クラブの発展を考えています。

プログラムや親睦委員会は、多くの会員が出席しやすく又、例会時間を有効に使える様に、食事開始時間の変更や、食事内容のアレンジ、他クラブとの合同例会開催等々広く交流を持てる場作りを考えています。

又、スマイルボックス委員会は、多くの委員会メンバーの出席率の向上、参加意識を高めるために、全メンバー交代で例会でのスマイル発表を行なうなどのチャレンジを始めました。

IT委員会、雑誌広報委員会は、委員長が自ら委員会の有り方を考え、他クラブでの取り組み方を、地区の委員を例会にお招きして情報を得る取り組みをしています。

年間平塚ロータリーのしっかりした運営、運動の柱になる様活動をして参ります。

◆**ロータリー財団委員会** 委員長 成瀬正夫

ロータリー財団の使命である「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成するようにすることです。」

したがいまして、奉仕活動に対する補助金の必要財源となる財団資金への前向きな理解と協力をお願いしていきます。

活動内容

- 1 ロータリー財団の新しい補助金システム、未来の夢計画を推進するため、会員で研修を行う。
- 2 財団プログラムの理解と参加を呼びかけ促進する（人道的奉仕の充実）。
- 3 地区活動方針：財団年次寄付1人当たり200ドル以上の目標を立てる。

ポリオ・プラス

地区活動方針の1人当たり40ドルの寄付をお願いします。

米山記念財団奨学会委員会

日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、それを実現するための制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。

ロータリアンとの交流を通じて奉仕の精神に触れ自身の精神を磨いて、人生観・職業観を深めます。「世話クラブ・カウンセラー制度」はこの事業の神髄です。

活動内容

- 1 例会のほか、クラブの行事に奨学生を招いて交流を図る。
- 2 奨学生の卓話の機会を設ける。
- 3 「普通寄付金」もしくは「特別寄付金」への会員の理解・支援をいただいで基金の募集を行う。

◆**クラブ研修委員会** 委員長 升水一義

クラブ研修の目的とその重要性は、クラブレベルのロータリー研修を強化・充実することにより、クラブの活性化とクラブ組織の強化を図るためのものであります。そして個々のロータリアンの自主性を高め、活性化したロータリアンが多くなる事により、クラブが活発な活動が出来、「効果的なクラブ」に繋がるのであります。

活動内容として、

- 1 新会員のためにロータリー情報を提供し、オリエンテーションを定期的実施する。
- 2 全会員にロータリーの継続的な教育・情報を提供する。
- 3 研修を効果的なものにするため、クラブ役員・各委員会とも連携を密にする。
- 4 来るべき60周年に向けて、クラブのビジョンや行動指針・戦略計画づくりのための企画をしたい。

本年度は、昨年の研修内容を精査・検討し、年間研修計画を立案し、包括的研修プランを作成し実施したい。即ち、ロータリーの全分野にわたって計画的・体系的な研修計画を構築し、特に新会員にはロータリーを理解し、早くロータリーに溶け込んでもらい、例会や各種会合・事業に積極的に出席・参加するための場づくりとしたい。全会員に対しては継続した教育・情報を提供する事によりロータリー活動を会員全員で共有したい。

これらのためにクラブ研修委員会は委員会活動を重ね、研修委員相互で効果的な研修を行いたい。

<幹事報告>

◎ **13-14年度「新会員の集い・大同窓会」のお知らせ**

日時：11/30（土）17:30～受付/18:00～20:00
会場：ザ・ホテル・オブ・ラファエロ 湘南迎賓館6Fコーラル

内容：相澤ガバナー挨拶、懇親会&名刺交換、その他
目的：ロータリーの「楽しさ」と「感動」の共有を追究
会費：6,000円
対象：2009年7月1日入会以降の会員
締切：11/15（金）

*ご参加の方は、まとめて報告しますので事務局まで。
*次の情報交換会と同日開催です。併せてご参加いただけます。

◎ **『地区会員増強・会員維持 情報交換会』**

日時：11/30（土）14:30～受付/15:00～17:30
会場：ザ・ホテル・オブ・ラファエロ 湘南迎賓館
内容：情報交換・名刺交換会（事業所の名刺も可・要30枚位）

1 テーブルディスカッション テーマ①

「あなたが入会当時に、こんなことがあったらよかった、こうしてもらえればよかった……のと思う入会促進を誘導するアイデア・環境整備など、また、今思っている入会促進を誘導するアイデア・環境整備などはどんなことですか？」

2 テーブルディスカッション テーマ②

「もっとこんなことが、あんなことができたなら[あったら]楽しくロータリーをエンジョイするのにあなたが考えるイベント、雰囲気作りなどはどんなことですか？」

参加費：3,000円/1会員 懇親会（立食形式）

<メイクアップ>

2名
鳥山優子・鳥海衡一 会員

<本日のスマイル>

18名

<ゲスト>

1名
桐本美智子様（第8グループガバナー補佐）

<ビジター>

0名

<卓話・行事予定>

- 11月14日（木）ガバナー公式訪問
相澤光春様（ふじさわ湘南RC）
- 21日（木）（株）オリエンタルランド
元副社長 柴 洋二郎様
- 28日（木）今村信夫会員「私と絵」
- 12月5日（木）クラブ年次総会
- 12日（木）上期情報集会

<市内例会変更>

現在ございません。